

大雪に対する緊急発表について

今週末にかけての大雪に備え、ドライバー等の皆様への呼び掛けについてお知らせします。

東北地方では15日頃にかけて大雪が継続し、猛吹雪となるところがある見込みです。14日～15日頃にかけては、太平洋側でも積雪が増えるおそれがあります。

今後の大雪に備え、気象情報・道路情報に留意いただき、不要不急の外出は控えていただくとともに、やむを得ず運転する場合には、チェーンや冬用タイヤの早めの装着をお願いいたします。

また、大規模な立ち往生発生を抑制するため、必要に応じ早い段階での通行止め、集中的な除雪作業を行うこともありますのでご協力・ご理解をお願いいたします。

・・・・・・・・ 別紙1、2、3参照

また、併せて国土交通省からの緊急発表についてお知らせいたします。

・・・・・・・・ 別紙4参照

最新の気象情報や道路情報は、こちらをご覧ください。

気象情報 [気象庁 HP 防災情報]

http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/102_index.html

道路情報



雪道情報(ライブカメラ情報)

外出前は **パソコンでチェック**

Webサイトで道路情報をご覧頂けます。
事前に道路状況を把握し、冬道への備えを万全に！
■東北の道路情報 <http://www.thr.mlit.go.jp/road/>

東北の道路

外出後は **携帯でチェック**

外出先でも「冬道情報」携帯版がご覧いただけます
■東北みち情報(モバイル) <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/i/>

東北みち情報

〈発表記者會〉宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

(道路関係) 国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路管理課

電話 022-225-2171

課長 かめい まさよし 亀井 督悦 (内線4411)

課長補佐 おおとも たけひこ 大友 武彦 (内線4412)

(気象関係) 仙台管区气象台 気象防災部 予報課

電話 022-297-8103 (課直通)

主任予報官 くりた くにあき 栗田 邦明

大雪に対する緊急発表 [東北地方]

【1. 今後の気象の見通し】

平成29年1月15日頃にかけての東北地方の大雪と暴風雪

<注意・警戒が必要な時間帯>

		12日		13日		14日(土)		15日(日)		
		夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
大雪	日本海側	警戒	注意	注意	注意	注意	注意	警戒	警戒	警戒
	太平洋側	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意
風	日本海側	注意	注意	注意	注意	注意	注意	警戒	警戒	警戒
	太平洋側	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意

【気象概況】

- 冬型の気圧配置が続いています。日本海側では13日明け方にかけて大雪に警戒してください。
- 14日は、北日本の上空5000メートルに氷点下42度以下の寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が強まる見込みです。
- 日本海側を中心に大雪が継続し、北西の風が強く、猛ふぶきとなる場所があるでしょう。太平洋側でも積雪が増えるおそれがあります。
- 大雪や猛ふぶきによる交通障害に警戒が必要です。また、路面の凍結にも注意してください。

<予想される降雪量>

12日18時から13日18時までの24時間降雪量は、いずれも多い所で、
日本海側 平地 50センチ、山沿い 70センチ
太平洋側 平地 30センチ、山沿い 40センチ

13日18時から14日18時までの24時間降雪量は、いずれも多い所で、
日本海側 40から60センチ
太平洋側 30から50センチ です。

なお、その後も断続的に雪が降り、15日頃にかけて降雪量はさらに増える見込みです。

○詳細な気象情報については、気象庁HPをご覧ください。

(<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

【2. 過去の大雪による雪害事例】

西高東低の強い冬型の気圧配置による大雪により、立ち往生車両が発生した事例

- 平成22年12月24日から26日にかけて、福島県会津地方で記録的な降雪となった。会津若松市で日降雪量94cm(観測史上2位)を記録
- 磐越自動車道が25日朝から福島県会津地方で全面通行止めとなった影響も重なり、国道49号福島県猪苗代町から西会津町にかけて、立ち往生車両が発生し、最長約33時間の通行止めが発生した。



【国道49号西会津町の状況】



【国道49号猪苗代町の状況】

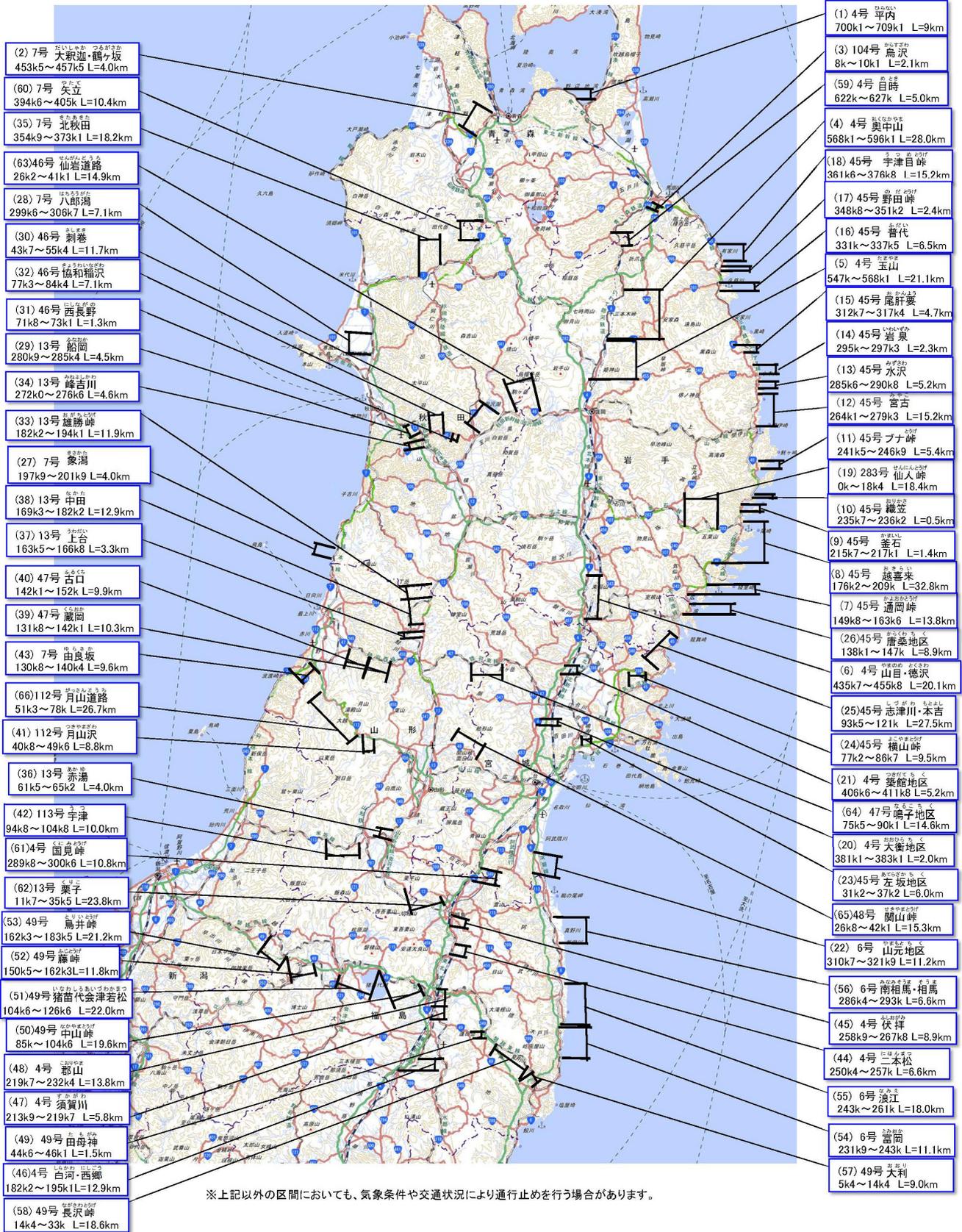
【位置図】



除雪優先区間（通行止め予定区間）

東北地方整備局

全66区間 L=727km



※上記以外の区間においても、気象条件や交通状況により通行止めを行う場合があります。

除雪優先区間（通行止め予定区間）

東北地方整備局

NO	県名	事務所	路線名	箇所名	市町村	延長(km)	起点	終点	備考
1	青森	青森河川国道	4	平内	平内町	9.0	700.1	709.1	
2	青森	青森河川国道	7	大釈迦・鶴ヶ坂	青森市	4.0	453.5	457.5	
3	青森	青森河川国道	104	烏沢	八戸市	2.1	8.0	10.1	
4	岩手	岩手河川国道	4	奥中山	一戸町・岩手町	28.0	568.1	596.1	
5	岩手	岩手河川国道	4	玉山	滝沢市・盛岡市	21.1	547.0	568.1	
6	岩手	岩手河川国道	4	山目・徳沢	一関市・早来町・奥州市	20.1	435.7	455.8	
7	岩手	三陸国道	45	通岡峠	陸前高田市・大船渡市	13.8	149.8	163.6	
8	岩手	三陸国道	45	越喜来	大船渡市・釜石市	32.8	176.2	209.0	
9	岩手	三陸国道	45	釜石	釜石市	1.4	215.7	217.1	
10	岩手	三陸国道	45	織笠	山田町	0.5	235.7	236.2	
11	岩手	三陸国道	45	ブナ峠	山田町	5.4	241.5	246.9	
12	岩手	三陸国道	45	宮古	宮古市	15.2	264.1	279.3	
13	岩手	三陸国道	45	水沢	宮古市	5.2	285.6	290.8	
14	岩手	三陸国道	45	岩泉	岩泉町	2.3	295.0	297.3	
15	岩手	三陸国道	45	尾肝妻	田野畑村	4.7	312.7	317.4	
16	岩手	三陸国道	45	菅代	菅代村	6.5	331.0	337.5	
17	岩手	三陸国道	45	野田峠	久慈市	2.4	348.8	351.2	
18	岩手	三陸国道	45	宇津	久慈市・洋野町	15.2	361.6	376.8	
19	岩手	三陸国道	283	仙人峠	釜石市・住田町・遠野市	18.4	0.0	18.4	
20	宮城	仙台河川国道	4	大衡地区	大衡村・大崎市	2.0	381.1	383.1	
21	宮城	仙台河川国道	4	筭館地区	栗原市	5.2	406.6	411.8	
22	宮城	仙台河川国道	6	山元地区	山元町	11.2	310.7	321.9	
23	宮城	仙台河川国道	45	左坂地区	松島町・東松島市	6.0	31.2	37.2	
24	宮城	仙台河川国道	45	横山峠	登米市・南三陸町	9.5	77.2	86.7	
25	宮城	仙台河川国道	45	志津川・本吉	南三陸町・気仙沼市	27.5	93.5	121.0	
26	宮城	仙台河川国道	45	唐桑地区	気仙沼市・陸前高田市	8.9	138.1	147.0	
27	秋田	秋田河川国道	7	象潟	にかほ市	4.0	197.9	201.9	
28	秋田	秋田・能代	7	八郎潟	八郎潟町・三種町	7.1	299.6	306.7	
29	秋田	秋田河川国道	13	船岡	大仙市	4.5	280.9	285.4	
30	秋田	秋田河川国道	46	刺巻	仙北市	11.7	43.7	55.4	
31	秋田	秋田河川国道	46	西長野	仙北市・大仙市	1.3	71.8	73.1	
32	秋田	秋田河川国道	46	協和稲沢	大仙市	7.1	77.3	84.4	
33	秋田・山形	湯沢河川国道	13	庭勝峠	真室川町・湯沢市	11.9	182.2	194.1	
34	秋田	湯沢河川国道	13	峰吉川	大仙市	4.6	272.0	276.6	
35	秋田	能代河川国道	7	北秋田	能代市・北秋田市・大館市	18.2	354.9	373.1	
36	山形	山形河川国道	13	釜淵	南陽市	4.0	61.5	65.2	
37	山形	山形河川国道	13	上台	新庄市・金山町	3.3	163.5	166.8	
38	山形	山形河川国道	13	中田	金山町・真室川町	12.9	169.3	182.2	
39	山形	山形河川国道	47	蔵岡	新庄市・戸沢村	10.3	131.8	142.1	
40	山形	山形河川国道	47	古口	戸沢村	9.9	142.1	152.0	
41	山形	山形河川国道	112	月山沢	西川町	8.8	40.8	49.6	
42	山形	山形河川国道	113	宇津	小国町・飯豊町	10.0	94.8	104.8	
43	山形	酒田河川国道	7	田良坂	鶴岡市	9.6	130.8	140.4	
44	福島	福島河川国道	4	二本松	二本松市	6.6	250.4	257.0	
45	福島	福島河川国道	4	伏拝	福島市	8.9	258.9	267.8	
46	福島	郡山国道	4	白河・西郷	白河市・西郷村	12.9	182.2	195.1	
47	福島	郡山国道	4	須賀川	須賀川市	5.8	213.9	219.7	
48	福島	郡山国道	4	郡山	郡山市	13.8	219.7	232.4	
49	福島	郡山国道	49	田母神	郡山市	1.5	44.6	46.1	
50	福島	郡山国道	49	中山峠	郡山市・猪苗代町	19.6	85.0	104.6	
51	福島	郡山国道	49	猪苗代会津若松	猪苗代町・会津若松市	22.0	104.6	126.6	
52	福島	郡山国道	49	藤峠	会津坂下町・柳津町・西会津町	11.8	150.5	162.3	
53	福島	郡山国道	49	鳥井峠	西会津町・津川町	21.2	162.3	183.5	
54	福島	磐城国道	6	富岡	楡葉町・富岡町	11.1	231.9	243.0	
55	福島	磐城国道	6	浪江	浪江町・大槻町・双葉町・浪江町	18.0	243.0	261.0	
56	福島	磐城国道	6	富相馬・相馬	南相馬市・相馬市	6.6	286.4	293.0	
57	福島	磐城国道	49	大和	いわき市	9.0	5.4	14.4	
58	福島	磐城国道	49	長沢峠	いわき市	18.6	14.4	33.0	
59	青森・岩手	青森・岩手	4	自時	三戸町・二戸市	5.0	622.0	627.0	
60	青森・秋田	青森・能代	7	矢立	大館市・平川市	10.4	394.6	405.0	
61	宮城・福島	仙台・福島	4	国見峠	白石市・国見町	10.8	289.8	300.6	
62	山形・福島	山形・福島	13	菓子	福島市・米沢市	23.8	11.7	35.5	
63	岩手・秋田	岩手・秋田	47	仙岩道路	雫石町・仙北市	14.9	26.2	41.1	
64	宮城・山形	仙台・山形	47	鳴子地区	大崎市・最上町	14.6	75.5	90.1	
65	宮城・山形	仙台・山形	48	園山峠	仙台市・東根市	15.3	26.8	42.1	
66	山形	山形・酒田	112	月山道路	西川町・鶴岡市	26.7	51.3	78.0	
		合計	66	区間		726.5			

気象庁同時発表

平成29年1月12日
水管理・国土保全局防災課
道路局 国道・防災課
気 象 庁

大雪に対する国土交通省緊急発表

今週末にかけての大雪に備え、下記のとおり、ドライバー等の皆様への呼びかけについてお知らせします。

- 北日本から西日本にかけての日本海側を中心に、15日頃にかけて大雪が継続し、猛吹雪となるところがある見込みです。また、14日から15日にかけては、東海や近畿等、西日本から東日本の太平洋側の平野部でも局地的に大雪となるおそれがあります。
- 大雪や猛吹雪による立ち往生等に警戒が必要です。
- 不要不急の外出は控えるとともに、やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤやチェーンの早めの装着をお願いします。

※別添もご参照ください

【問い合わせ先】

(全般)

国土交通省水管理・国土保全局 防災課 災害対策室

防災企画官 田中 克直 (内線35762)

TEL 代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8461

FAX 03-5253-1608

(気象の見通しに関すること)

気象庁 予報部 業務課 気象防災情報調整室

室長 千葉 剛輝 (内線3105)

TEL 代表 03-3212-8341

直通 03-3211-8302

FAX 03-3284-0180

(道路に関すること(類似の被災事例・現場の対応状況))

国土交通省道路局 国道・防災課 道路防災対策室

企画専門官 志々田 武幸 (内線37812)

課長補佐 今田一典 (内線37662)

TEL 代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8489

FAX 03-5253-1620

- 北日本から西日本にかけての日本海側を中心に、15日頃にかけて大雪が継続し、猛吹雪となるところがある見込みです。また、14日から15日にかけては、東海や近畿等、西日本から東日本の太平洋側の平野部でも局地的に大雪となるおそれがあります。
- 大雪や猛吹雪による立ち往生等に警戒が必要です。
- 不要不急の外出は控える**とともに、やむを得ず**運転する場合には、冬用タイヤやチェーンの早めの装着**をお願いします。
- 大雪が予想される地方整備局においては、道路交通の確保ができる対応を24時間体制で行う予定です。

【1. 今後の気象の見通し】

平成29年1月15日頃にかけての大雪と暴風雪

<大雪や暴風雪に警戒が必要な時間帯>

	12日		13日		14日	15日
	夜	朝	昼	夜		
北海道						←→
東北	←→				←→	←→
関東北部					←→	←→
甲信				←→	←→	←→
北陸		←→	←→	←→	←→	←→
東海			←→	←→	←→	←→
近畿北部					←→	←→
中国					←→	←→

大雪: ←→ 猛ふぶき: ←→

予想される降雪量	13日18時までの24時間	14日18時までの24時間
北海道	30センチ	20から 40センチ
東北	70センチ	40から 60センチ
関東北部	40センチ	30から 50センチ
甲信	40センチ	50から 70センチ
北陸	80センチ	80から100センチ
東海地方の山沿い	60センチ	60から 80センチ
近畿北部	30センチ	40から 60センチ
中国	20センチ	40から 60センチ

その後さらに降雪量が増える見込み。
 ※各地の気象台が発表する気象情報等に留意ください。
 最新の気象情報については、気象庁HPをご覧ください。
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

【2. 過去の大雪における被災事例】

平成28年1月24日から25日にかけての大雪

< 国道8号や県道等で合計200台以上の立ち往生が発生 >

- 平成28年1月24日から25日にかけて北陸地方整備局管内全域で降雪となり、特に新潟県見附市・長岡市上空には断続的に強い雪雲が流れ込み、気象庁長岡観測所で観測史上4位の降雪(69cm)を記録しました。
- 当該地域の各所で圧雪路面によるスタック車両が発生。並行する高速道路の通行止めや気温の上昇による圧雪路面の悪化が重なり、長時間の渋滞が発生。人流・物流に大きな影響を与えました。



平成28年1月26日(火)12:00頃
 長岡市灰島新田付近の圧雪・渋滞状況

【3. 整備局など現場の対応状況】

- 各現場では、道路交通の確保のため、道路情報の提供や、大規模な立ち往生が発生する前の早い段階の通行止め、集中的な除雪作業、リエゾンの派遣などの対応を24時間体制で行う予定です。